

第6学年 外国語科学習指導案

日 時：令和2年10月21日（水）公開授業2
場 所：6年教室
児童数：24名
指導者：加藤 睦美
J T E：矢後 千紘

1 単元名 Lesson 8 “What sport do you like?” 人気のスポーツを調べよう。（Junior Sunshine 6）

2 単元について

(1) 児童について

本学級の児童は、3年生時に年間5時間程度外国語に触れ、4年生時（移行期）には15時間程度、「Let's Try」を主教材として外国語活動を行ってきた。5年生時では70時間程度、「We can 1」を主教材として外国語活動を行ってきている。チャンツやゲーム的要素をもつ活動に楽しんで取り組むことができる児童が多い一方で、発表ややり取りの場面になると、不安感や苦手意識からか急に抵抗を示す児童も見られる。これまでの英語表現の蓄積が十分とは言えず、伝えたいことがうまく表現できないことから、苦手意識をもっていると考えられる。1学期には、オーストラリアの子供たちに向けた、自分たちの住む地域について紹介する語句や文を少しずつ学んできた。ビデオレターを作る活動を通して少しずつではあるが、相手に伝えようとする気持ちが出てきている。

(2) 教材について

今回学習する単元は、「Junior Sunshine 6 Lesson 8 “What sport do you like?” 人気のスポーツを調べよう。」である。本単元は、スポーツについて取り上げてある。オリンピック・パラリンピック、各種スポーツの世界大会を一度はテレビ等で見たことがあるであろう児童にとって、身近で話題にしやすい内容である。自分が好きなスポーツや選手を伝え合ったり、来年度開催される東京2020オリンピック（今回は、知っているスポーツが多いオリンピックに限定）で見たいスポーツを伝え合ったりすることで、新たな発見や友達と英語を用いてコミュニケーションを図る楽しさを感じることができる単元である。また、スポーツについては、実際に外国の子供たちと話す場面でも、話題にしやすい。スポーツについて伝え合う力を身に付けさせることにより、主体的に社会や世界と関わっていけるような素地も身に付けさせることができると考える。

(3) 指導について

本単元における言語活動のゴールは、1学期に交流したオーストラリアの子供たちと、好きなスポーツや選手、オリンピックで見たいスポーツなどを伝え合うことと設定した。スポーツは万国共通という観点から、海外の子供たちと尋ねたり答えたりといったやり取りがしやすいテーマである。また、来年に延期された東京オリンピック・パラリンピックでも、日本とオーストラリアそれぞれの人気のスポーツを観戦してみるなど、児童が視野を広げるきっかけにもなるだろう。本単元の導入で、誰に向けて何をするのかを明確にし、主体的な学習活動につながるようにしていきたい。

「よりそい」については、明確なゴールを設定することで、毎時間の活動が児童にとって意味のあるものになるようにする。また、Small Talk で何度も友達と会話しながら既習事項の定着を図ったり、言いたいけれど言えない表現を児童同士で考え、互いに伝える経験を多く積んだりすることで、友達と関わり合い協力しながら安心して学習できる雰囲気づくりをしていくようにしたい。

(4) 単元の目標

- ・オーストラリアの子供たちに自分のことをよく知ってもらったり相手のことをよく知ったりするために、英語で好きなスポーツや好きなオリンピック選手、オリンピックで見たいスポーツ等について聞き取ったり、伝え合ったりすることができる。

(5) 関係する領域別目標

話すこと [やり取り]	イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。
----------------	--

(6) 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと 「やり取り」	〈知識〉 What sport do you like/want to watch? I like/ want to watch~. Who is your favorite sports player? My favorite sports player is~. 等, 好きなスポーツや選手, 見たいスポーツを表す表現やその尋ね方, 答え方について理解している。 〈技能〉 What sport do you like/want to watch? I like/ want to watch~. Who is your favorite sports player? My favorite sports player is~. 等, 好きなスポーツや選手, 見たいスポーツを表す表現やその尋ね方, 答え方を用いて, 自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。	自分のことをよく知ってもらったり相手のことをよく知ったりするために, 好きなスポーツや好きなスポーツ選手, オリンピックで見たいスポーツ等について, 互いの考えや気持ちなどを伝え合っている。	自分のことをよく知ってもらったり相手のことをよく知ったりするために, 好きなスポーツや好きなスポーツ選手, オリンピックで見たいスポーツ等について, 互いの考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。

3 指導計画 (6 時間扱い 本時 4 / 6)

時	目標 (◇) と主な活動○ <u>身に付けさせたい表現</u>	◎評価 (方法)
1 ・ 2	◇スポーツ名を聞き取ったり, 自分の好きなスポーツを友達と伝え合ったりすることができる。 ○スポーツの大会映像を見て, たくさんのスポーツがあることに触れる。 ○オーストラリアの子供たちと, 東京オリンピック・パラリンピックを話題として, 好きなスポーツや見たいスポーツについてインタビューすることを知る。(単元の見通しをもつ。) ○CAN-DO リストで, 何ができるようになればよいのか, 児童と共有する。 ○学習計画と本時の課題を確認する。 「スポーツの言い方に慣れ親しみ, 好きなスポーツについて伝え合おう。」 ○ハンナと和矢の会話を聞いて, どんな内容か話し合う。ゴールで話す表現のモデル, 目標として聞く。 ○スリーヒントクイズでスポーツ名に親しむ。 ○ポインティングゲームをして, スポーツの言い方や文字に慣れる。 ○好きなスポーツとその理由について尋ね合う。 ○好きなスポーツの名前を書く。 ○振り返りと次時の活動の確認をする。(それぞれの時間に振り返りをする。) baseball, soccer, table tennis, wheelchair basketball, basketball, volleyball, skiing, skating, judo, tennis, wheelchair tennis, badminton, golf, swimming, surfing What sport do you like? I like ~ (very much) . You like ~, right?	本時では, 記録に残す評価は行わないが, 目標に向けて指導は行う。
3	◇好きなスポーツ選手 (オリンピック選手) を尋ねたり答えたりする言いに慣れ親しみ, 自分の考えや気持ちを伝え合うことができる。 ○学習計画と本時の課題を確認する。 「好きなオリンピック選手について伝え合おう。」 ○ハンナと和也の会話を, ゴールで話す表現のモデル, 目標として聞く。(好きなスポーツ選手をどう尋ねてどう答えているか聞き取る。) ○チャンツで, 好きなスポーツ選手の尋ね方や答え方に親しむ。 ○好きなスポーツ選手とその理由を尋ね合う。 ○好きなスポーツ選手の名前を書く。 ○振り返りと次時の活動の確認をする。 Who is your favorite sports player? My favorite sports player is~. He/She is a good ~player. He/She can play ~well. He/She is good at~.	本時では, 記録に残す評価は行わないが, 目標に向けて指導は行う。

4 本 時	◇オリンピックで見たいスポーツを尋ねたり答えたりする言い方に慣れ親しみ、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる。 ○学習計画と本時の課題を確認する。 「オリンピックで見たいスポーツについて伝え合おう。」 ○Small Talk (What sport do you want to watch?) ○チャンツで、見たいスポーツの尋ね方や答え方に親しむ。 ○見たいスポーツとその理由を尋ね合う。 ○振り返りと次時の活動の確認をする。 What sport do you want to watch? I want to watch ~.	本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導は行う。
5	◇学級のランキングを作るために、好きなスポーツや選手、見たいスポーツについて質問したり答えたりすることができる。 ○学習計画と本時の課題を確認する。 ○Small Talk (単元全体の会話の復習) ○好きなスポーツや選手、見たいスポーツそれぞれのNo.1を予想する。 ○好きなスポーツや選手、見たいスポーツを友達と尋ね合う。 ○ランキングを作り、予想と合っていたか確認する。 ○振り返りと次時の活動の確認をする。 What sport do you like? I like ~. Who is your favorite sports player? My favorite sports player is~. What sport do you want to watch? I want to watch ~.	話すこと（やり取り）の記録に残す評価 ◎好きなスポーツや選手、見たいスポーツについて尋ねたり答えたりして伝え合っている。 〈行動観察・ビデオ・振り返りファイル〉
6	◇オーストラリアの子供たちと好きなスポーツや選手、見たいオリンピックのスポーツを伝え合うことができる。 ○学習計画と本時の課題を確認する。 「オーストラリアの子供たちと好きなスポーツや選手、見たいオリンピックのスポーツについて伝え合おう。」 ○オンラインでオーストラリアの子供たちに好きなスポーツや選手、見たいオリンピックのスポーツを尋ねたり答えたりする。 ○これまでの学習について振り返る。 ○CAN-DO リストで、できるようになったことを、児童と共有する。 前時と同様	話すこと（やり取り）の記録に残す評価 ◎自分のことをよく知ってもらったり相手のことをよく知ったりするために、好きなスポーツや好きなスポーツ選手、オリンピックで見てみたいスポーツ等について、互いの考えや気持ちなどを伝え合っている。 ◎自分のことをよく知ってもらったり相手のことをよく知ったりするために、好きなスポーツや好きなスポーツ選手、オリンピックで見てみたいスポーツなどについて、互いの考えや気持ち等を伝え合おうとしている。 〈行動観察・ビデオ・振り返りファイル〉

4 本時の指導

(1) 目標

- ・オリンピックで見たいスポーツを尋ねたり答えたりする言い方に慣れ親しみ、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる。

(2) 展開

時間・過程	○児童の活動 ・内 容	・指導者の活動及び指導上の留意点 ②評価規準〈評価方法〉☆よりそいポイント
見 通 す 10 分	○あいさつ ○オリンピックの映像を見る。 ○Small Talk ・“I want to watch ~.”について担任や JTE の話を聞いたり、担任と会話したりする。	・オリンピックで見たいスポーツについて、伝え合いたいという気持ちを高めるためにリオ五輪の映像を見る。 ・既習の“I want to ~.”表現を最初に扱うことで、発話への抵抗感を少なくするとともに、何度も繰り返し聞かせて慣れさせる。 J : I want to watch badminton on TV,next year in the Orimpic Games. How about you,Kato sensei ? H : I want to watch swimming. J : You want to watch swimming.

	○学習計画と課題の確認をする。 Final Goal オーストラリアの子供たちと、好きなスポーツや選手、オリンピックで见たいスポーツについて伝え合おう。 Today's Goal オリンピックで见たいスポーツについて伝え合おう。	H : What sport do you want to watch, ○○ ? (児童に質問し、やりとりする。) ☆相手意識、目的意識をもって学習に取り組むことができるように、最後にオーストラリアの子供たちとスポーツのことについて伝え合うことを確認する。 ・Today's Goal を書かせ、見通しをもたせる。
学 ぶ 30 分	○Small Talk ・ペアで見たいスポーツについて会話をする。 ・やり取りしながら、「何のスポーツが見たいか尋ねる」には、何と言ったらよいかに気付く。 ・友達3人以上と会話をする。 ○Let's Chant ・“What sport do you want to watch?” の言い方に慣れ親しむ。 ○Let's Play ・会話についてこれだけで本当によいか考える。 (中間振り返り①) ・担任とJTEのやり取りを見る。 ・何と尋ね、どんなことを答えていたか確認する。 ・見たいスポーツについて班の友達→他の班の友達と会話を続けながら伝え合う。 ・困ったことや、言いたかったけれど言えなかった表現を学級全体で共有し、自分の表現に生かす。 (中間振り返り②)	・“I want to watch ～.” の言い方に慣れたり、まだうまく言えないことに気付いたりするために、ペアで会話をするよう、指示する。 ・“What sport do you want to watch?” という言い方があることに気付かせる。 ・リズムに合わせて、楽しい雰囲気でチャンツ (Tap) をする。 ・手拍子でリズムをとることから始めて、そのリズムに慣れてから少しずつ言葉を乗せて言うようにさせる。 ・オーストラリアの子供たちとやり取りをしたとき会話はこれで良いか、考えさせる。 ・ゴールの活動で、オーストラリアの子供たちの考えをよく知ったり、こちら側の考えもよく知ってもらったりすることを意識させる。 ・スムーズに会話できるよう、担任とJTEでモデルを見せる。 ・何と尋ね、どんなことを答えたらよいのか考えさせる。 H : Hello. What sport do you want to watch? J : I want to watch badminton. H : Why? J : My favorite sports player is ~. She is a ~ player. She is ~. What sport do you want to watch? H : I want to watch swimming. J : Why? H : I like ~. My favorite sports player is ~. She is ~. She can ~. See you. ☆相手に伝わりやすいように、見たいスポーツのカードを持たせ、相手に見せながら話すことができるようにする。 ☆困ったことや、言いたかったけれど言えなかった表現を引き出す。 ・良いやり取りをしているペアがいたら紹介し、全体に広げる。(相手の答えを繰り返している、既習表現を使っている、ジェスチャーを入れながらなんとか思いを伝えようとしている 等)
振 り 返 る 5 分	○Reflection ・振り返りファイルに振り返りを書く。 ・振り返りを発表し、共有する。	・本時の学習活動のポイント (自分のことをよく知ってもらったり、相手のことをよく知ったりするようなやり取りができたか。) を押さえ、振り返りファイルに書く内容をイメージしやすくする。